

普及活動情勢報告（平成30年4月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

吾北流おもてなし 春の花まつり ～吾北地区農漁村女性グループ研究会活動～



お料理のお味はいかが

4月8日、吾北中央公民館にて「第12回 吾北流おもてなし～春の花まつり～」が開催されました。このイベントは吾北地区農漁村女性グループ研究会が旬のものを使った手料理を振る舞うイベントで、県内各地から87名の来場者がありました。手作り料理の他、お茶でのおもてなし等あり、「どの料理もおいしく大満足」「料理の作り方を教えてほしい」等の意見がありました。

研究会には、地域の伝統料理の継承や地域貢献のためにも継続していきたいという意向があり、農業改良普及課は今後も取り組みへの支援を続けていきます。

集落営農組織を法人化するぞ～上東地区営農組合総会開催～



総会で法人化を確認

4月20日上東小学校（休校）で、上東地区営農組合の通常総会を開催しました。総会では、営農組合の法人化について議案が提示され、農業改良普及課より法人化について説明し、役員から、「年度内に法人化する」ことが提案され、承認が得られました。

農業改良普及課は、これまで役員会において法人形態や定款の検討、視察研修等を実施し、法人化に向けた支援を続けてきました。

今後は、法人設立総会の資料作成や登記申請書類の作成支援を関係機関と行い、今年度の法人設立を目指します。

栽培は最初が肝心。今年度も高品質・多収を目指しましょう！

～JAコスモスニラ生産部露地ニラ講習会を開催～



「定植から10日～2週間は手灌水でしっかり活着促進しましょう」

4月5日、JAコスモスと高吾農業改良普及所、農業改良普及課は、いの町農業公社で本年度1回目となる露地ニラ講習会を開催し、新規就農者、研修生を含む生産者10人が参加しました。

JAは、「エコシステム栽培」申請手続きや新農薬の紹介等、農業改良普及課は定植直後～1ヶ月間の灌水施肥管理と白絹病防除のポイントを説明しました。生産者からは、「今作は紹介された白絹病の新剤を利用しゆうよ」「やっぱり最初の手灌水は重要やね」等声が聞かれました。

農業改良普及課は、昨年同様、5月以降は月1回のJAと合同の定期巡回で、タイムリーな管理の実践を支援します。